

II 愛媛県の状況

1 人口動態

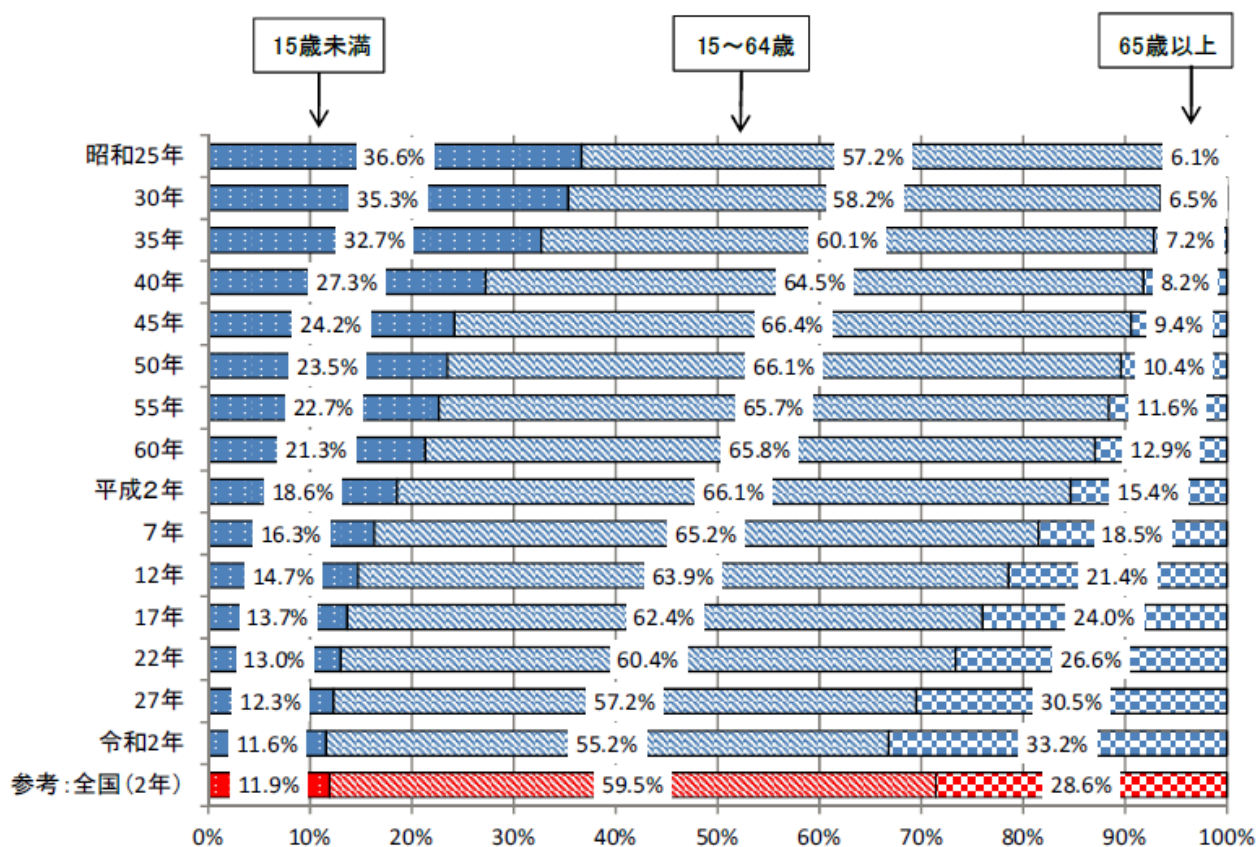
本県の人口は、令和2（2020）年の国勢調査（確報値）では1,334,841人で、前回調査の平成27（2015）年から50,421人減少しています。本県の人口は、昭和60（1985）年の1,529,983人をピークに減少を続けています。

圏域別に増減率をみると、全ての圏域において人口は減少していますが、特に八幡浜・大洲圏域と宇和島圏域の減少率が大きくなっています。

令和2（2020）年の人口を3区分の年齢構造でみると、0～14歳の年少人口が154,420人、15～64歳の生産年齢人口が737,231人、65歳以上の高齢者人口が443,190人となっています（不詳補完による）。

県人口に占める割合は、年少人口が11.6%（全国11.9%）、生産年齢人口が55.2%（全国59.5%）、高齢者人口が33.2%（全国28.6%）となっており、全国の状況と比べると、高齢者人口の割合は全国を上回り、年少人口と生産年齢人口の割合は全国を下回っています。

図II-1[年齢(3区分)別人口割合の推移]



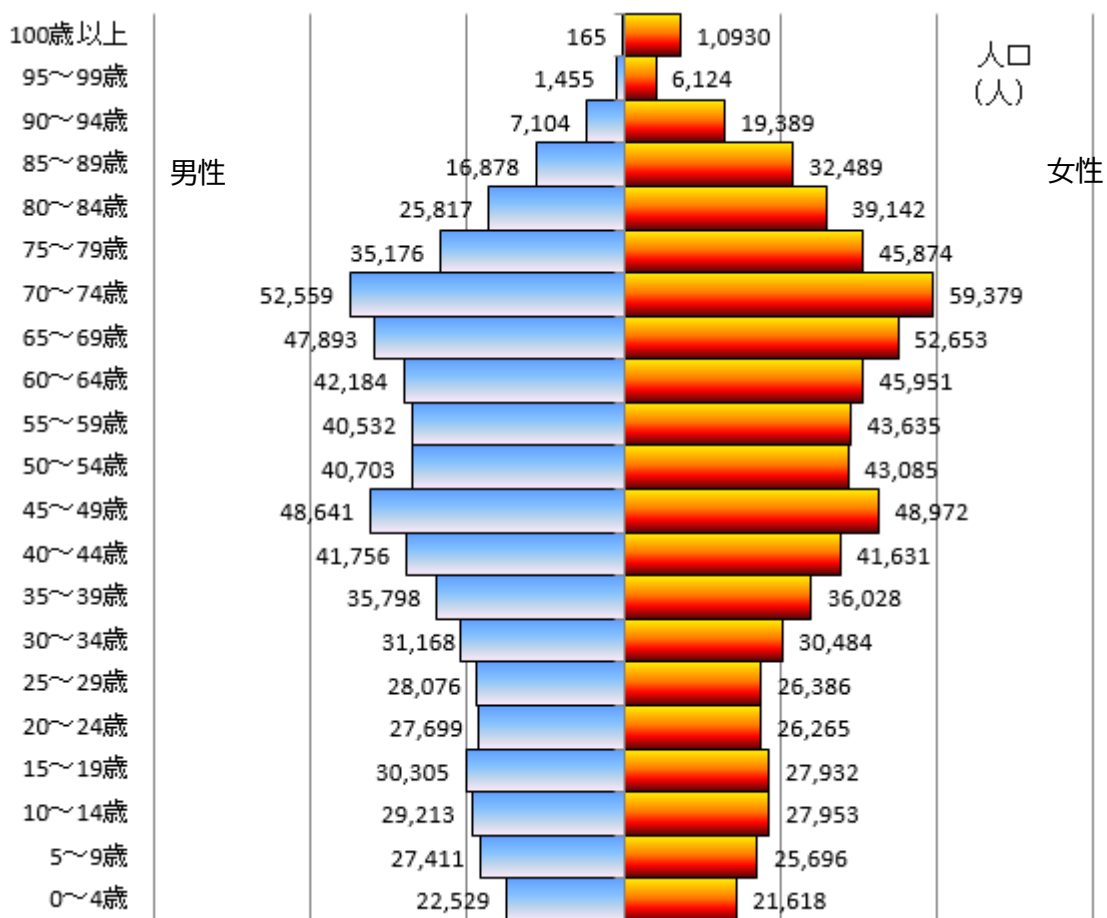
出典：愛媛県ホームページ「令和2年国勢調査結果（確報）」

図Ⅱ-2[国勢調査年人口と増減率(圏域別)]



出典：愛媛県ホームページ「令和2年国勢調査結果（確報）」より作成

図Ⅱ-3[5歳階級別人口構成(令和2(2020)年)]



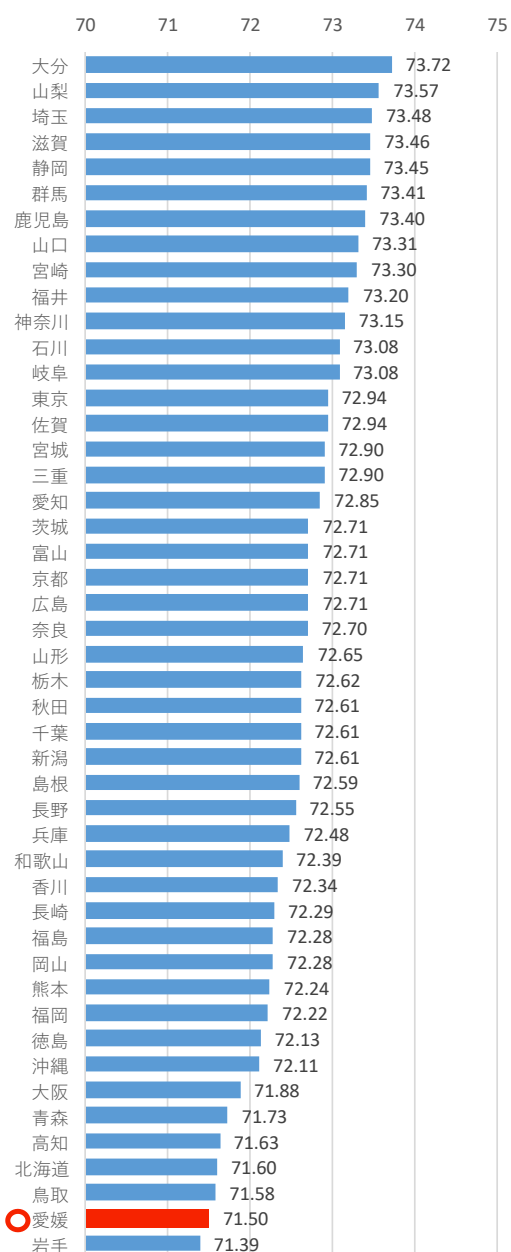
出典：愛媛県ホームページ「令和2年度国勢調査結果（確報）」改変

2 健康寿命の状況

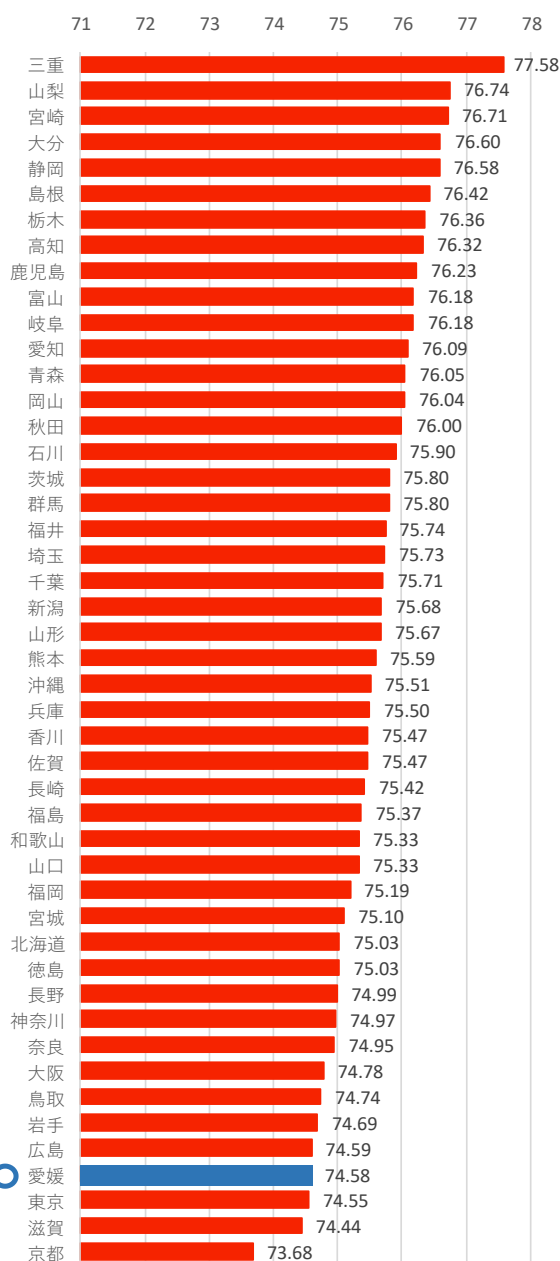
厚生労働省「健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究」によると、本県の健康寿命は令和元(2019)年は男性71.50歳、女性74.58歳で、平成28(2016)年より男性は0.17歳延びていますが、女性は横ばいでした。

全国と比較すると、本県の男性はワースト2位、女性はワースト4位となっています。健康寿命が最も長いのは、男性が大分県の73.72歳、女性が三重県の77.58歳で、本県との差は男性が2.22歳、女性が3.00歳となっており、差が大きくなっています。

図Ⅱ-4[健康寿命(男性)都道府県別]



図Ⅱ-5[健康寿命(女性)都道府県別]



出典：厚生労働省ホームページ「健康寿命及び地域格差の要因分析と健康増進対策の効果検証に関する研究（令和元（2019）年）」より作成